

2023年度 日本工学院専門学校											
建築設計科											
インターンシップ											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	山田 俊之			実務 経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
大学の助手を4年間務めたのち、意匠設計事務所で8年間設計業務を担当し、住宅、歯科、音楽スタジオなどの設計経験がある。また、資格予備校で8年間の一級建築士、二級建築士の設計製図指導経験がある。											
授業概要											
企業での就業体験を通じて実践的な知識や技術、仕事に対する姿勢などを学ぶ。											
到達目標											
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身につけ、職業選択に生かせるようになる。											
授業方法											
インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要となる。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要となる。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることが出来る実践的科目である。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
必ず窓口担当教員に申し出ること。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと											
教科書教材											
教材はインターンシップ先による。											
回数	授業計画										
第1回	企業選定をし、事前課題に取り組む										
第2回	インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる。										
第3回	～第15回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）										
第16回	中間報告会にて取組内容を確認しあう。（グループごと）										
第17回	～第29回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築設計科	
インターンシップ	
第30回	各自の取り組み成果について発表を行い、達成度を確認する。